

2022年度 金融仲介機能のベンチマーク

「金融仲介機能のベンチマーク」とは

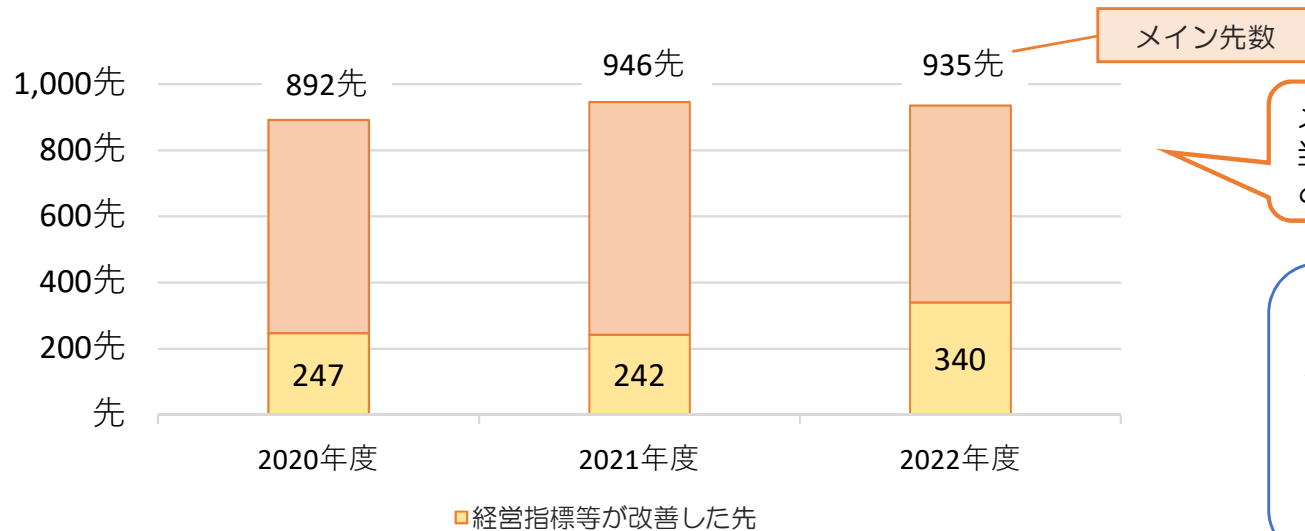
- 金融庁は2016年9月、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を策定・公表いたしました。
- 「金融仲介機能のベンチマーク」は、以下の3種類から構成されております。

共通ベンチマーク	全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標
選択ベンチマーク	各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標
独自ベンチマーク	金融機関において金融仲介の取組みを自己評価する上で、より相応しい独自の指標

当金庫は、ベンチマークの実績を公表するとともに、当指標を活用し、従来からの地域密着型金融の取組みを一層強化してまいります。

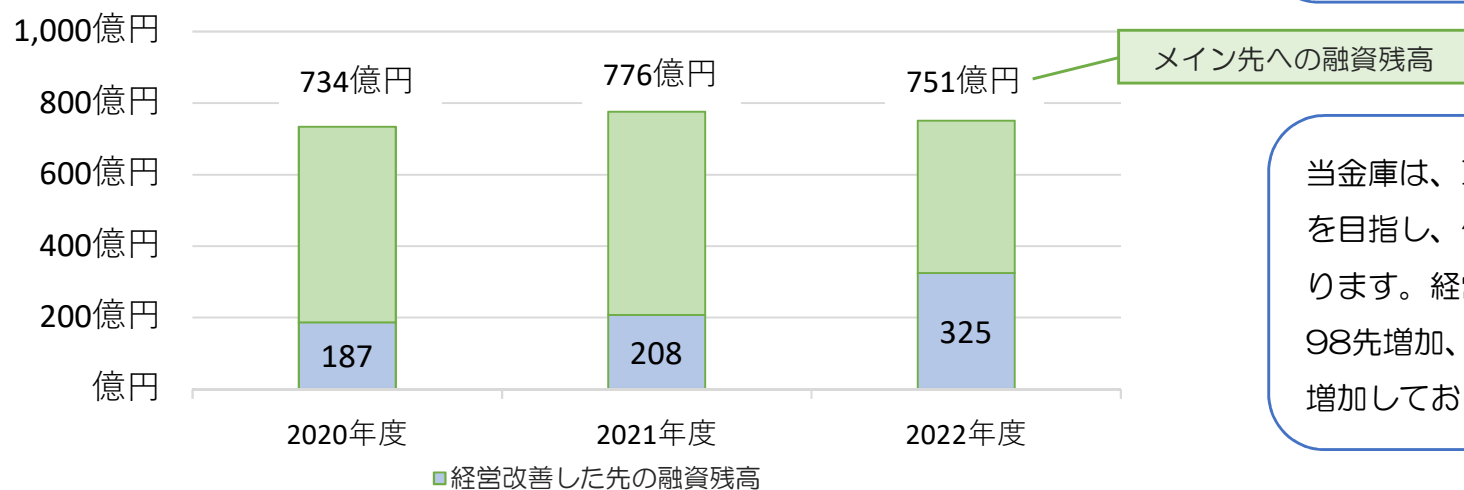
取引先企業の経営改善や成長力の強化

●当金庫をメインバンクとしている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数および同先に対する融資額の推移



メイン先とは？
当金庫が融資残高1位である企業のことです。

コロナ禍のなか、エネルギー・資源価格の高騰、急激な円安等の影響により、倒産や廃業も発生したことからメイン先は若干減少しております。

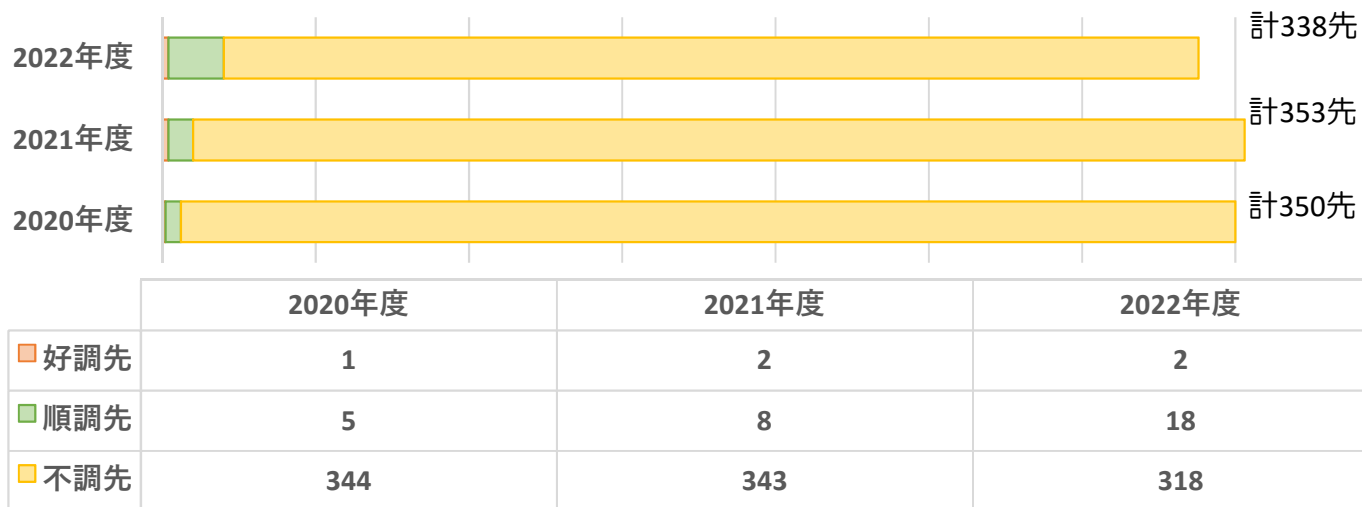


当金庫は、取引先企業の収益力向上を目指し、伴走支援に取り組んでおります。経営改善した先は前期比98先増加、融資残高は同117億円増加しております。

取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上①

●貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

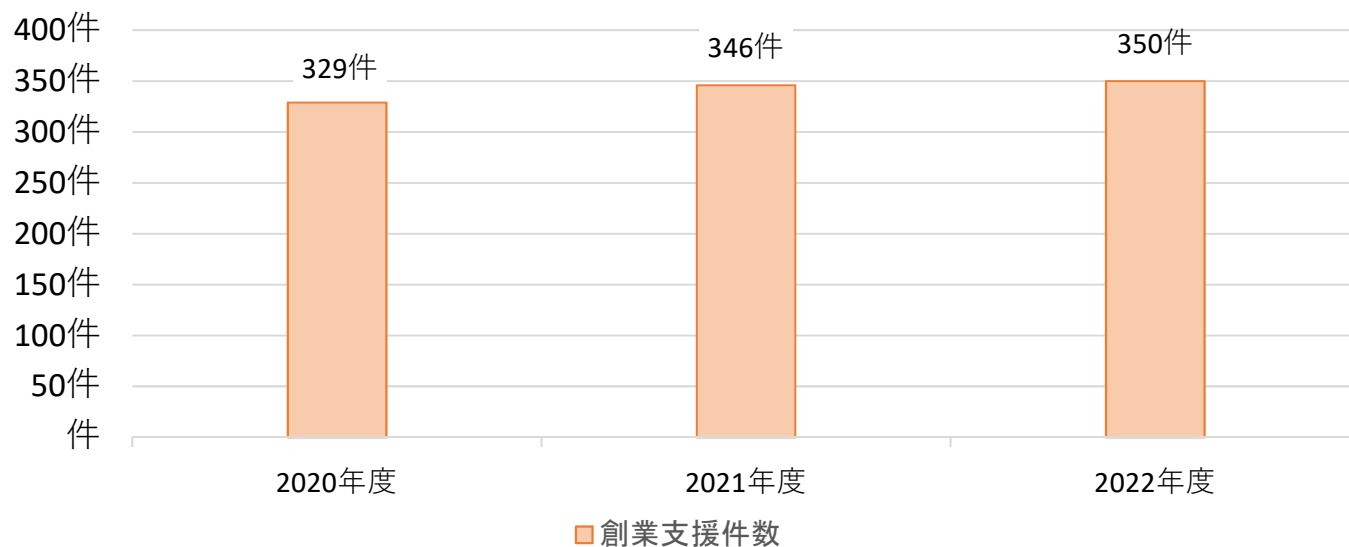
共通ベンチマーク



貸付条件の変更先数

課題解決支援等の業況改善サポートを行っていることもあり、貸付条件の変更先はコロナ禍においても不調先が減少し、順調先が増加と改善傾向を示しております。

●創業、第二創業の支援件数

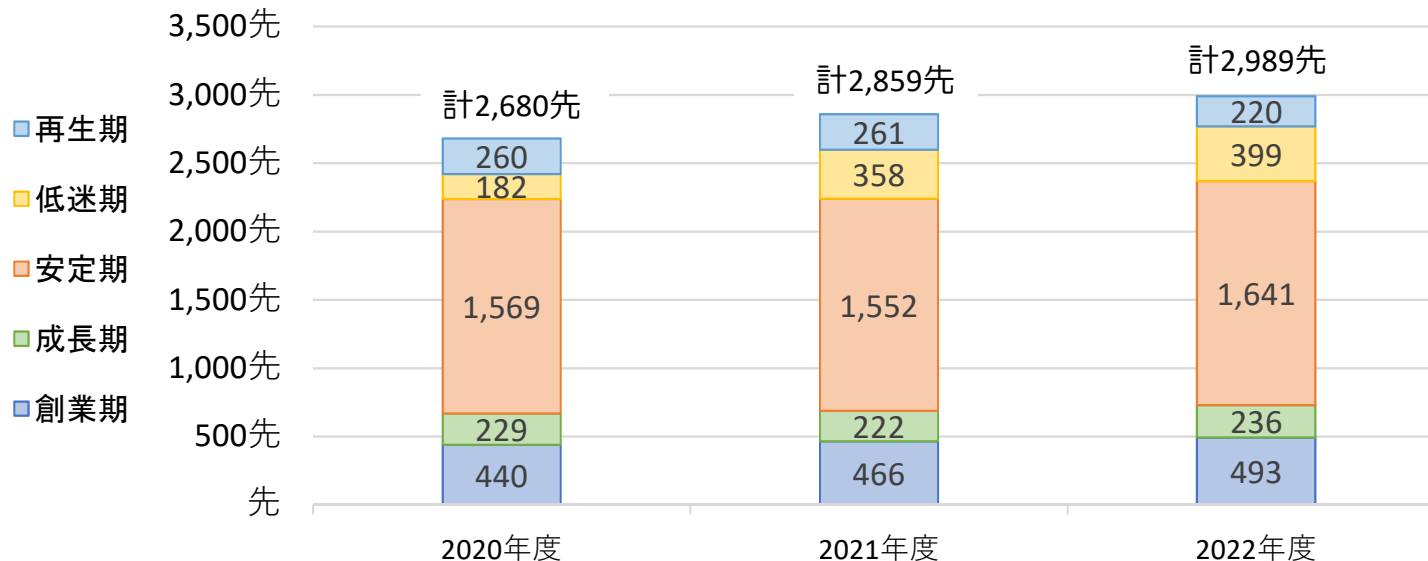


当金庫は足立区との包括連携協定に基づく事業として、「創業者経営力アップ支援事業」を取扱っております。将来、足立区の産業を担う起業家の支援に力を入れております。

取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上②

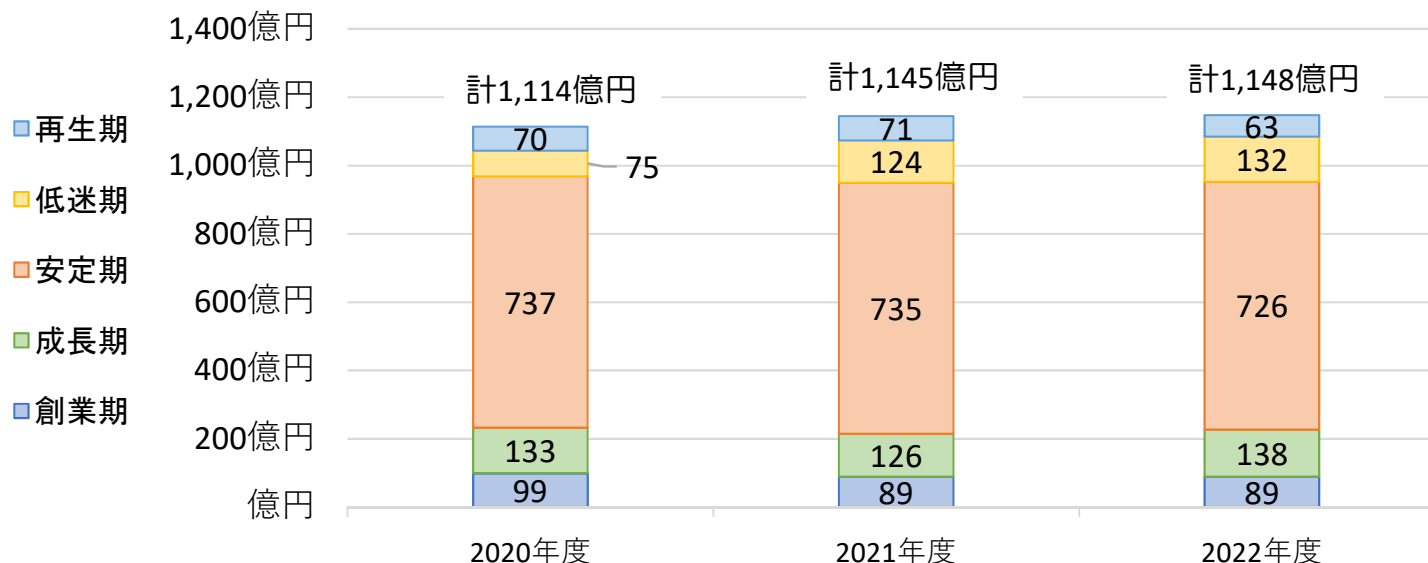
●ライフステージ別の与信先数

共通ベンチマーク



ライフステージ別の与信先数では、安定期の企業が約55%を占めております。
再生期の企業は廃業や事業承継により減少傾向にあります。

●ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高

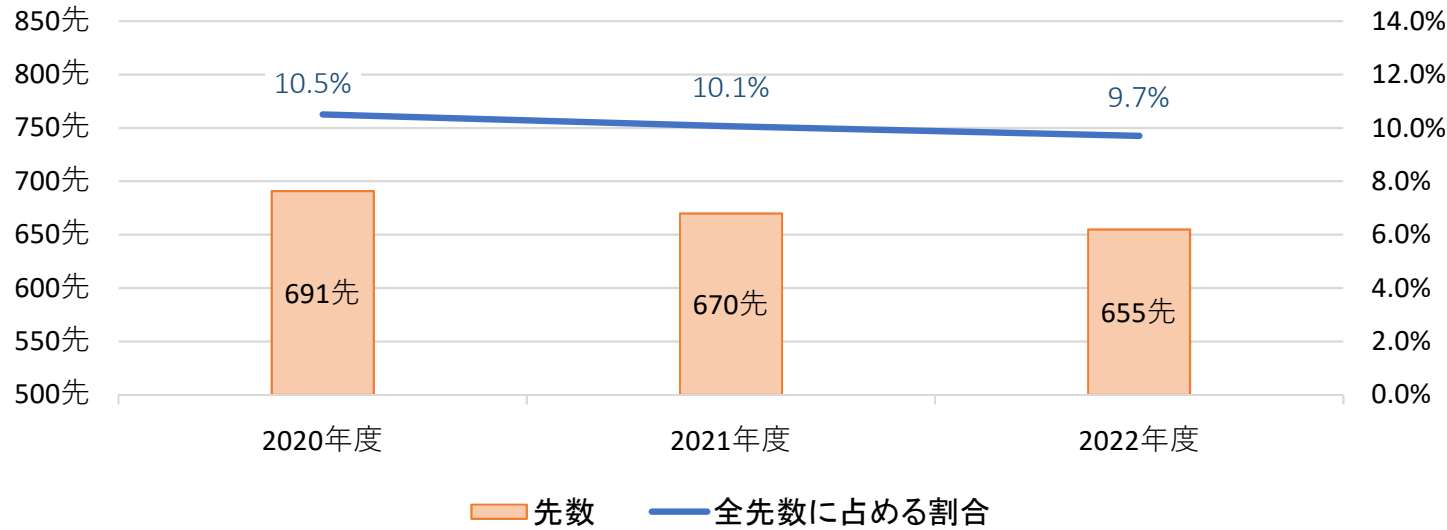


ライフステージ別の融資残高では、「安定期」にある企業への融資残高が最も多く、次いで「成長期」となっております。

担保・保証依存の融資姿勢からの転換

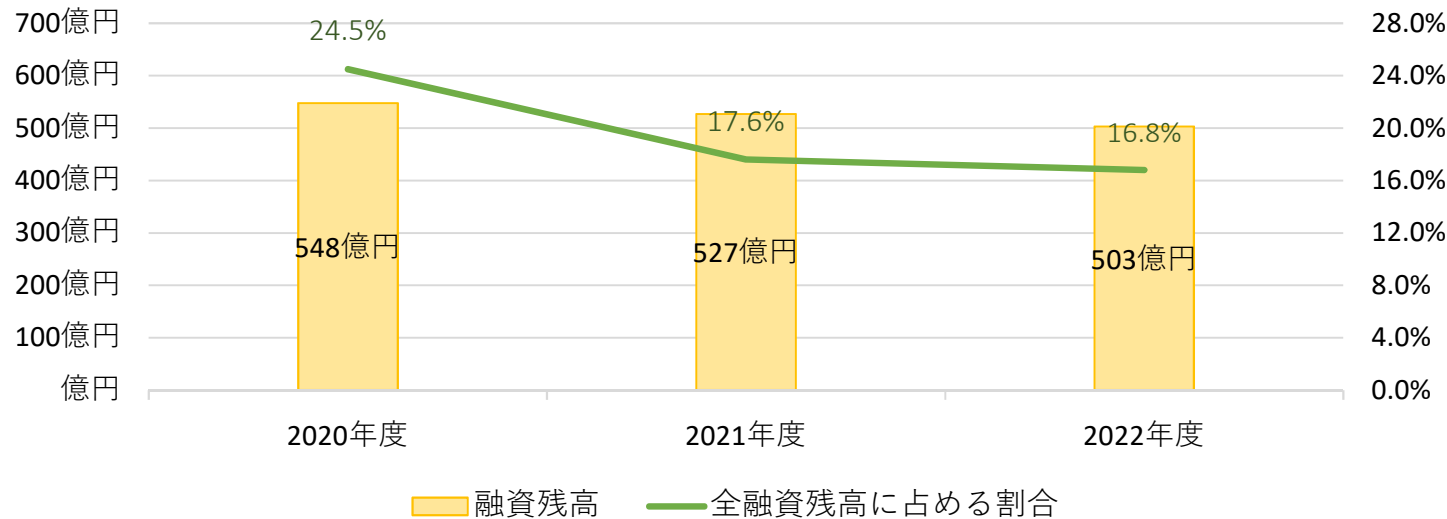
●事業性評価に基づく融資先数および全融資先数に占める割合

共通ベンチマーク



担保・保証に過度に依存しないことを念頭に、事業性評価に基づいた融資を積極的に取り扱っております。

●事業性評価に基づく融資残高および全融資残高に占める割合

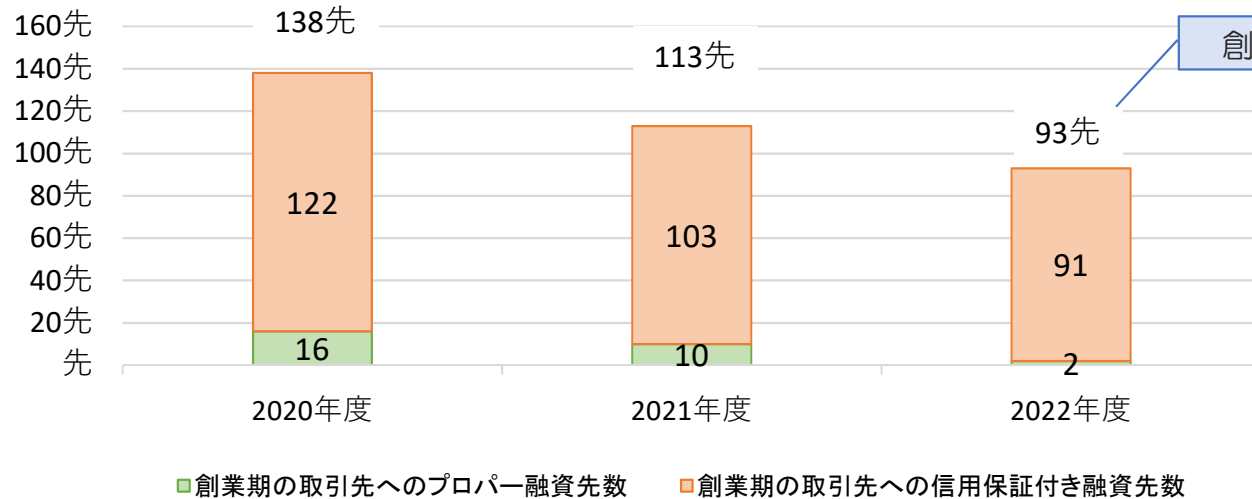


全融資残高のうち、約17%が事業性評価に基づくものとなっております。

本業支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供①

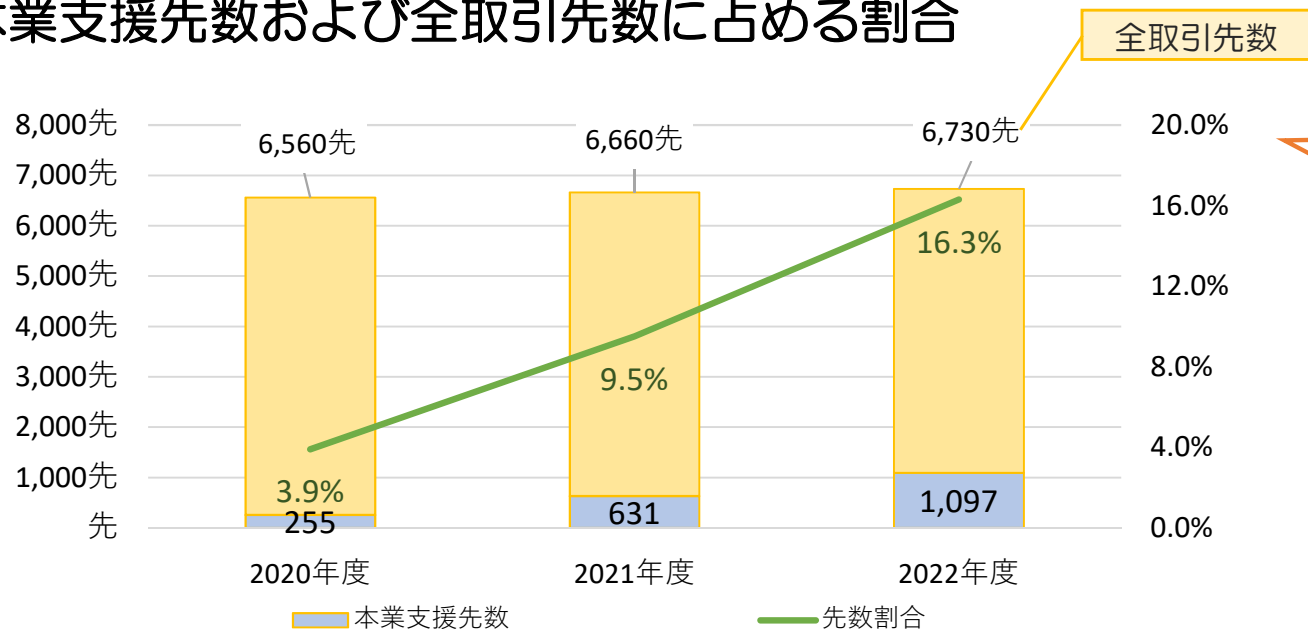
●創業支援先数（支援内容別）

選択ベンチマーク



当金庫は『創業“おせっかい”宣言！』を掲げ、創業支援に力を入れております。
これからも地域の柱となっていく创业者の方々と一緒に歩んでまいります。

●本業支援先数および全取引先数に占める割合



本業支援とは？
売上向上などの企業価値向上に資する支援のことです。

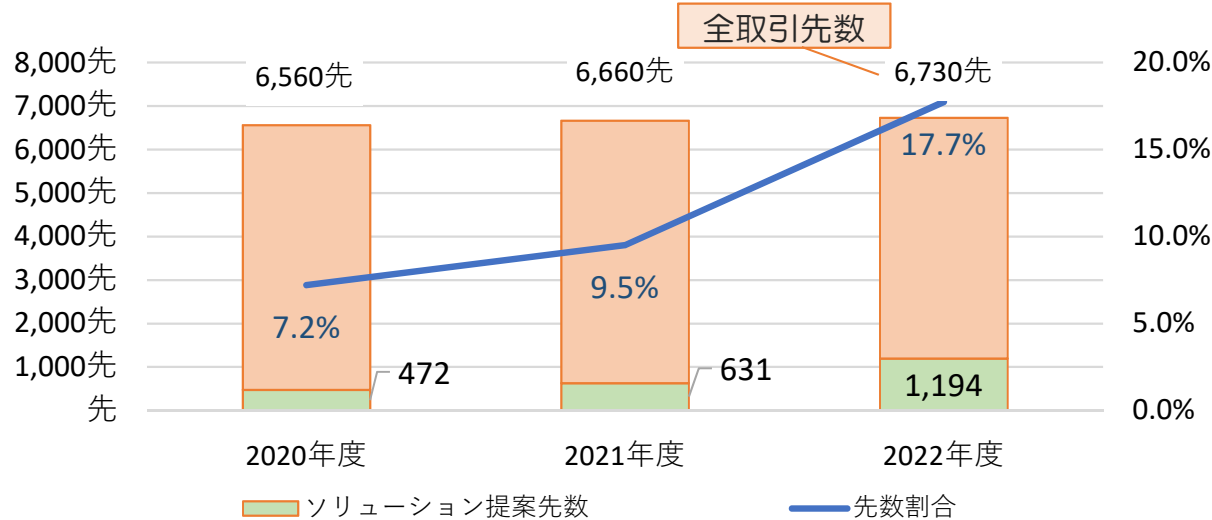
本業支援先数は1,000先を超えました。
今後も一層の支援強化に取り組んでまいります。

※「全取引先」は法人・個人事業主の融資先で構成されます。

本業支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供②

●ソリューション提案先数および全取引先数に占める割合

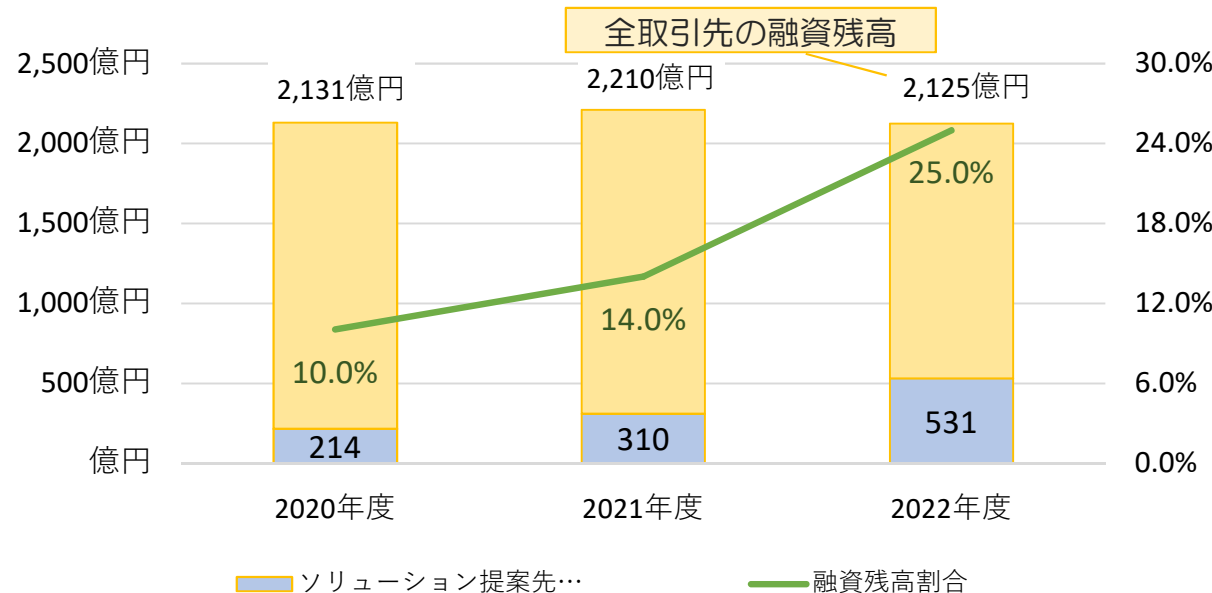
選択ベンチマーク



ソリューション提案とは？
お客様の課題解決方法をご提案することです。

年間のソリューション提案先数は前期比で563先増加しており、取引先に占める割合も大幅に上昇しております。

●ソリューション提案先の融資残高および全取引先の融資残高に占める割合

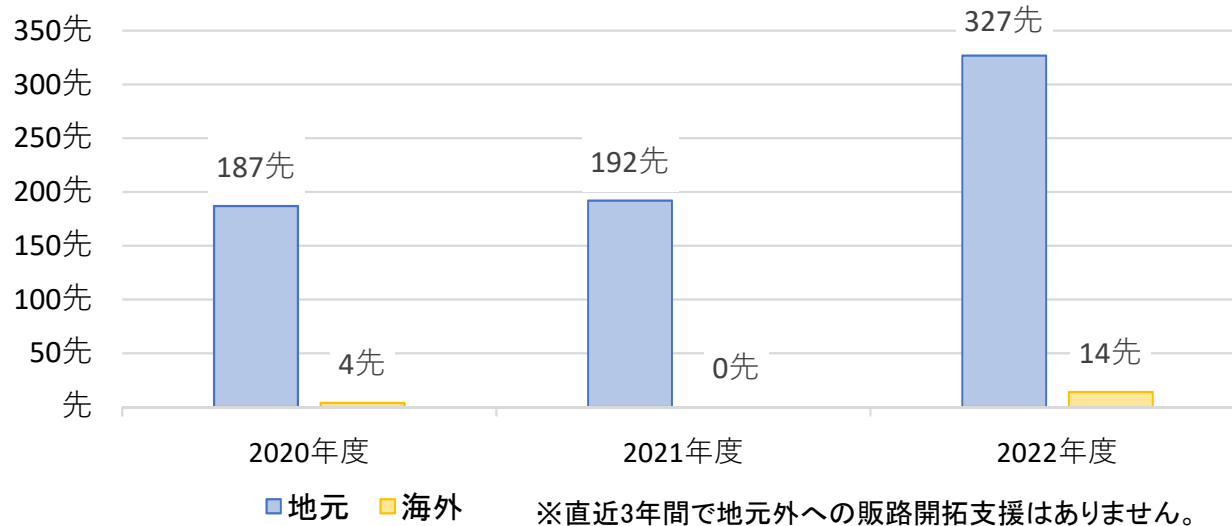


ソリューション提案先への融資残高は増加傾向となっております。
今後もたくさんのお客様の課題解決をお手伝いできるように注力してまいります。

本業支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供③

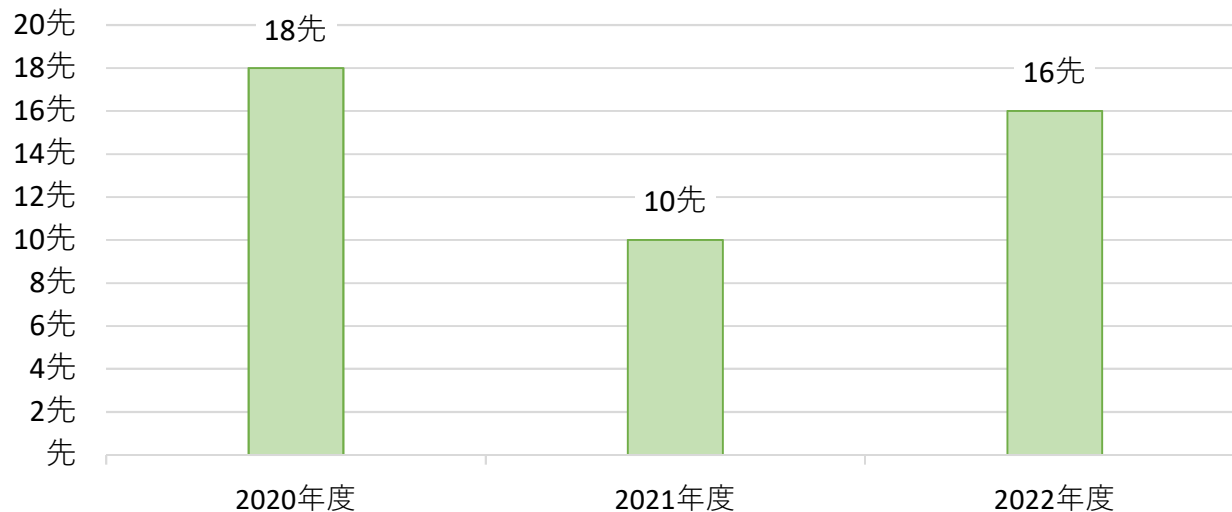
選択ベンチマーク

●販路開拓支援を行った先数（地元・地元外・海外）



業務提携を行っているシグマバンクグループ（足立成和、亀有、小松川、東栄の4金庫）で新たにマッチングサイトを開設し、今後お取引先の販路拡大が期待されております。また、海外への販路開拓支援も実施し、支援の幅を広げております。

●事業承継支援先数

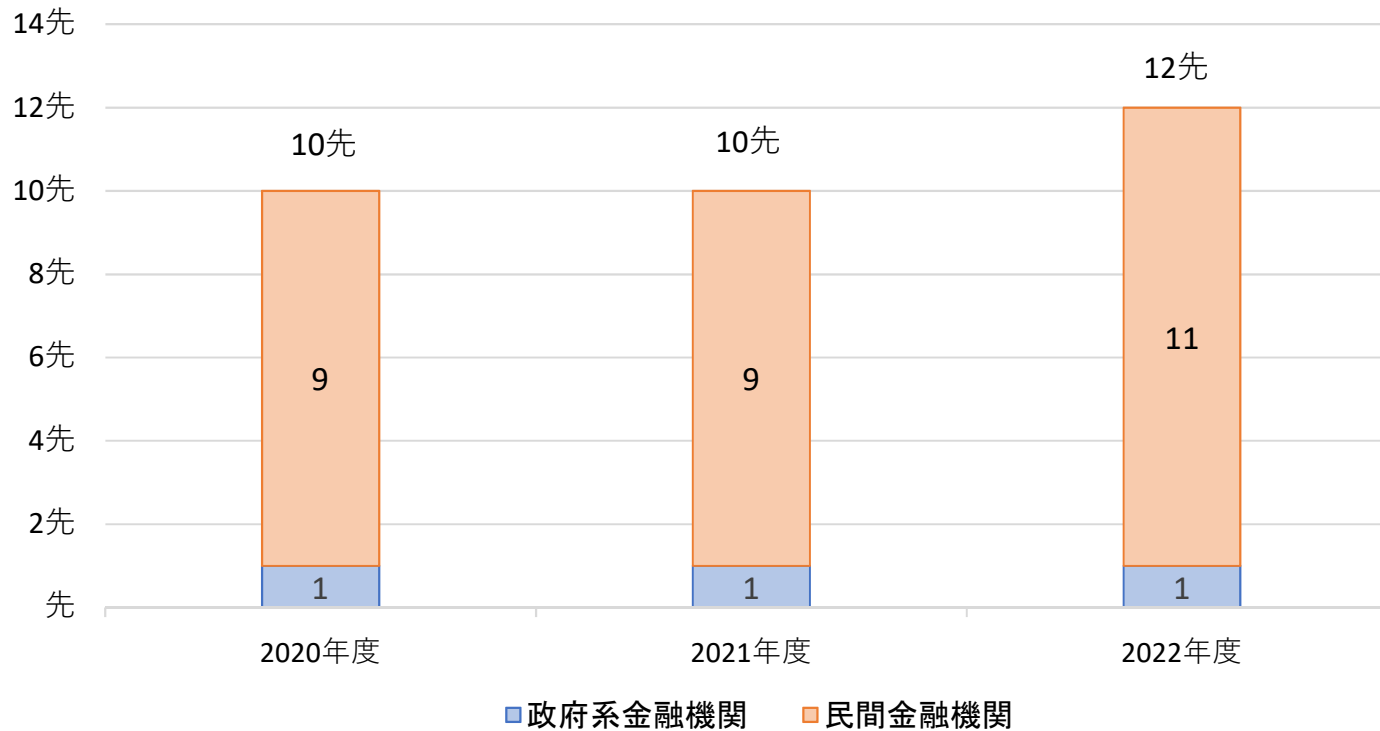


事業承継支援先数は前期比6先増加しております。事業承継に対する支援ニーズは増加しており、当金庫と日本政策金融公庫と足立区の三者で「事業承継支援に関する覚書」を締結し、第1弾として事業承継セミナーを開催いたしました。

他の金融機関との連携

選択ベンチマーク

●取引先の本業支援に関連する他の金融機関、政府系金融機関との提携・連携先数



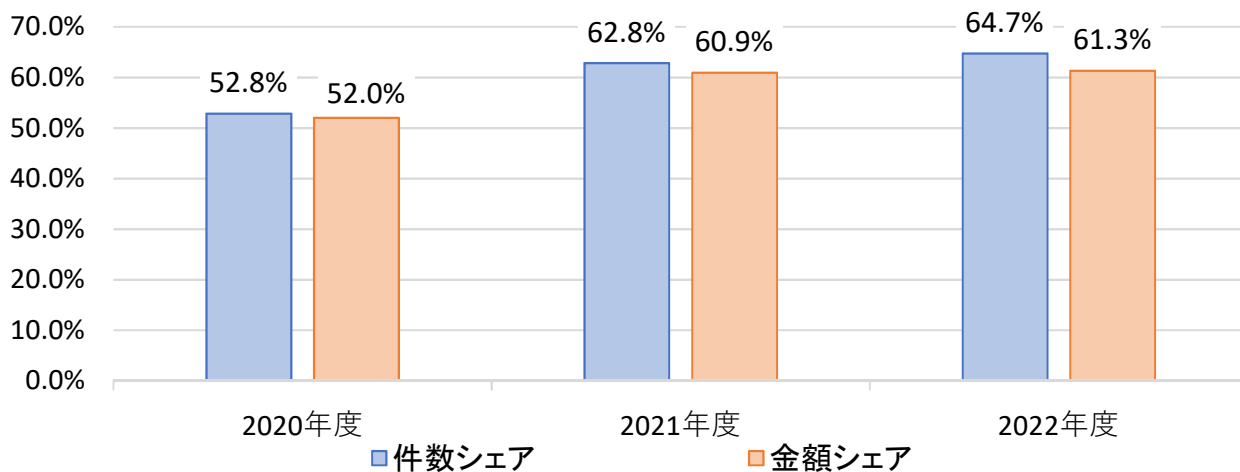
お取引先への本業支援は、当金庫が力を入れている取組みのひとつです。他の金融機関とも連携し、お客さまの「お役に立つ」活動を続けております。

当金庫が事務局を務める「御宿場印プロジェクト」が、今般、会津信用金庫、鹿沼相互信用金庫等により「会津西街道 御宿場印めぐり」が企画され、また、平塚信用金庫等により「東海道 御宿場印めぐり」も企画され、各宿場の販売所にて「御宿場印」の販売が開始されました。

創業期における金融支援

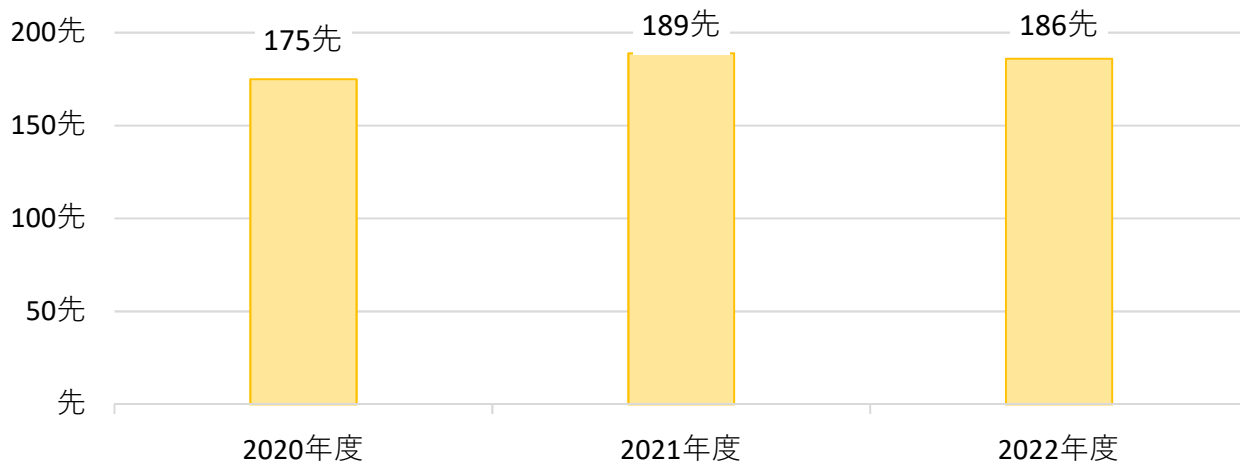
独自ベンチマーク

●足立区中小企業融資における創業資金のうち、当金庫の融資件数および融資金額の割合 (年度内実行シェア)



足立区中小企業融資のシェア率は件数、金額ともに伸長しております。当金庫は『創業“おせっかい”宣言!』を掲げ、創業支援に力を入れております。

●「創業見守りサービス」実施先数



「創業見守りサービス」とは？
創業者の悩みを聞き、ソリューション支援を実施する活動です。

創業資金をご融資した年度とその後の2年間を「創業見守りサービス」の期間としております。



地域応援！“おせっかい宣言”

足立成和信用金庫